



### 号外

2010年11月19日  
愛知11区(豊田市・三好町)版  
民主党プレス民主編集部  
〒100-0014  
東京都千代田区永田町1-11-1  
電話03-3595-9988(代表)  
press@dpj.or.jp  
http://www.dpj.or.jp

●お問合せ・購読申込みなどは民主党プレス民主編集部  
または

民主党愛知県第11区総支部  
(総支部長 ふるもと伸一郎)

住所: 〒471-0029 豊田市桜町2-15-1  
電話: 0565-31-2480  
URL: http://www.s-furumoto.net

# “円高”の過度な変動には断固対応！ 輸出産業の空洞化に歯止めを！

- ・現在、G7のうち米国は一定の理解を示すも欧州は日本の通貨外交は中国と同じと揶揄している。
- ・過去7年間、欧米に配慮して前政権は為替介入を放棄してきたとされる。
- ・通貨がボーダーレスなのに国家間で協調介入しても意味がないというのが欧米の理屈だが、自国の通貨を守るのは独立国家として当然の権利。

“過度な為替変動”に警鐘を鳴らす 11区総支部長のふるもと伸一郎



### ●先進7ヶ国(G7)共同声明(平成20年10月)



「“円”の過度の変動と、それが経済・金融の安定に悪影響を与え得ることを懸念する」

### 為替変動の推移 (ドル/円レート: 安値)



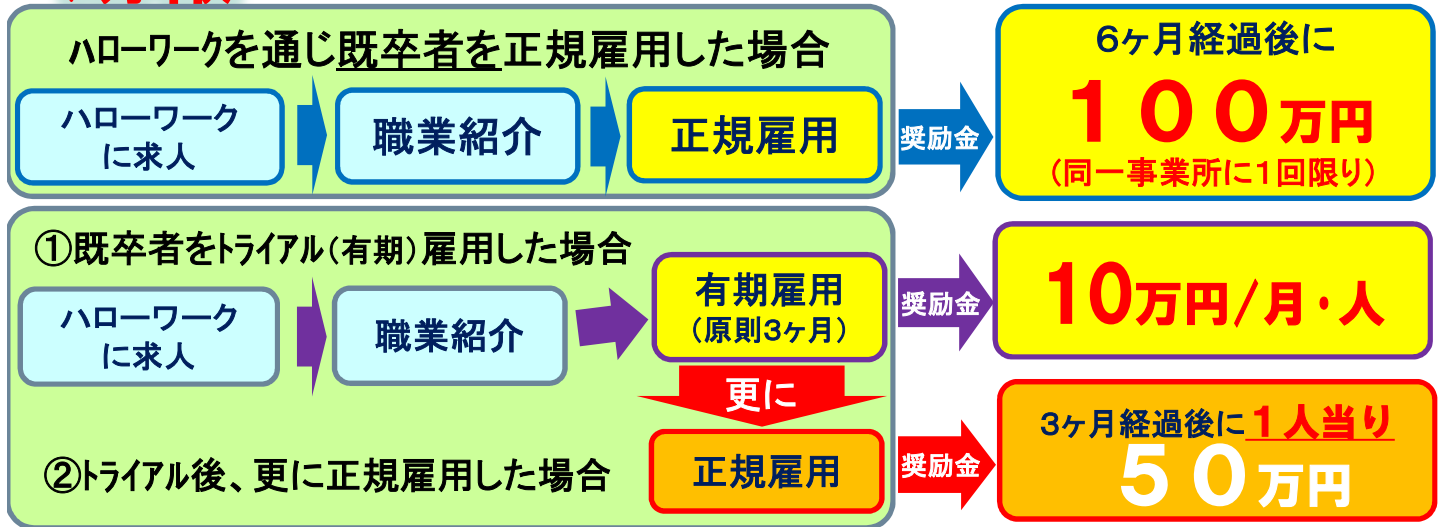
### ■政府による、6年半ぶりの為替介入

1日の介入額としては過去最高額の2.1兆円。その後、80円をデッドラインとして踏みとどまっているのも、80円を超えて円高が進むと再び介入があると市場参加者が思っているため。実は、こうした円を買いたくなる投資マインドを冷やすことこそ介入の目的であり、現在のところ効果が出ている。

### ■日銀の金融緩和政策

- 金利誘導目標の変更(0~0.1%程度)  
⇒物価の安定が展望できるまで実質ゼロ金利
- 国債や投資信託等金融資産の買入(5兆円規模)を行う基金の創設と低水準の固定金利での貸し出し(30兆円規模)で市場に円を供給し円安を誘導する政策を打ち続けている。

# “朗報” 卒業後3年以内の既卒者をぜひ採用してください！



## 5兆円規模の“平成22年度補正予算

### 円高で苦しむ地域の皆様を応援します！



● **資金繰り支援対策費**・・・5,651.8億円  
 中小企業資金繰り支援のため、借換保証の拡充等の対策重点化、借換えの促進を含めた貸付の拡大等を行う【日本政策金融公庫、商工組合中央金庫、信用保証協会等による融資・保証】  
 (例)複数の債権をまとめ(一本化)、返済ペースを見直すことで、月々の返済が軽減される

● **技術開発及び海外展開支援対策費**・・・36.4億円  
 中小企業をはじめとする産学官連携による新事業・新産業創出のための技術開発支援及び海外展示会への出展支援の拡充等による海外展開支援を行う  
 (例)地域の中小企業など産官学の研究リソースを組み合わせた研究体で研究開発を実施等

● **新規事業活動支援対策費**・・・76.6億円  
 農商工連携をはじめとした異分野の中小企業の連携による新商品・新サービスの開発等新規事業活動の支援及び中小企業者の起業・転業の促進等の支援を行う  
 (例)転業チャレンジの相談会の全国的開催、転業相談窓口の設置、日本政策金融公庫による融資

● **地域商業活性化対策費**・・・19.7億円  
 地域の商店街等が行う、集客力向上を図るための取り組みに対する支援を行う  
 (例)観光客誘致イベント事業、映画館のデジタル化、空き店舗の活用による新事業の支援



第175回 国会の衆議院予算委員会で答弁する ふるもと 伸一郎第11区総支部長

● **イノベーション拠点立地支援(国内投資促進事業費)**・・・300億円  
 「低炭素立地補助金」(工場の量産ライン)では対象にならない **試作品・実証ラインにも適用**する補助金(産学官が連携し実用化を目指す共同研究施設の整備も含む)